

# MASSIVE

## Bluetooth デジタルステレオアンプ MA-S10D BT 取扱説明書



このたびはオースミ電機製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。  
お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

### 付属品

付属品を確認してください。付属品が足りないときや破損しているときは、お買い上げ店またはオースミ電機サポートセンターへご連絡ください。

- AC電源アダプター
- 固定用木ねじ2本
- ミニドライバ

### 警告及び注意

1. 異常、故障時は直ちに使用を中止し、お買い上げ店または弊社までご連絡ください。
2. 付属のAC電源アダプター以外は使用しないでください。  
AC電源アダプターの電源電圧はAC100V-240Vです。
3. 濡れた手でAC電源アダプターに触れないでください。感電する危険があります。
4. 長時間ご使用にならないときはAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。
5. 本機を分解しないでください。故障の原因になります。内部の点検や修理のときはお買い上げ店または弊社までお問い合わせください。
6. 本機を下記の場所に設置しないでください。  
(ア)浴室 (イ)海岸 (ウ)水辺 (エ)雨や霧がかかる場所 (オ)ほこりの多い場所  
(カ)不安定な場所 (キ)日光の当たる場所 (ク)温度が急激に変化する場所
7. ケーブルのプラグとジャックは最後まで確実に差し込んでください。
8. ケーブルのプラグとジャックを抜く時にはケーブルを引っ張らないでください。
9. ベンジン、シンナーなどで外装を拭かないでください。

### Bluetoothとは

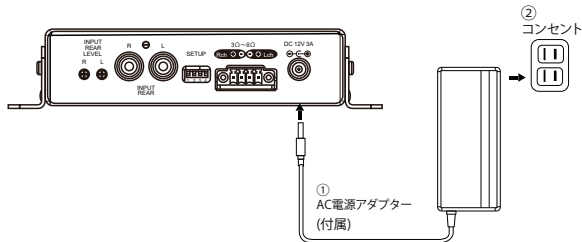
無線で音楽を楽しむことができる近距離無線通信規格です。パソコンや携帯電話、携帯オーディオプレイヤーやスピーカー、パソコン用のマウスやキーボードに至るまで、製品間の無線通信が容易に行えます。

### ペアリングとは

Bluetooth 機器をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。

### 電源ケーブルを接続する

【本機背面】



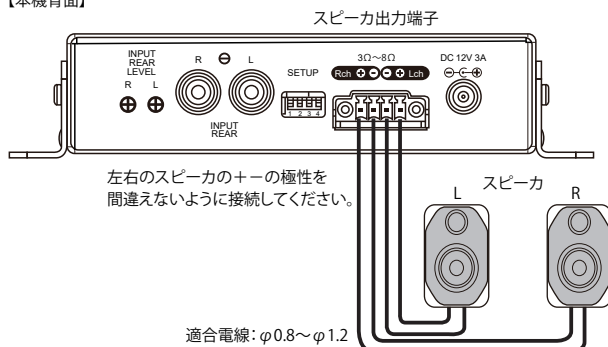
- ① AC電源アダプター(付属)を本機の電源端子につなぎます。
- ② AC電源アダプターのプラグをコンセントにつなぎます。

#### メモ

電源プラグの接続については、他の機器との接続も含め、すべての接続が終わってからコンセントにつないでください。

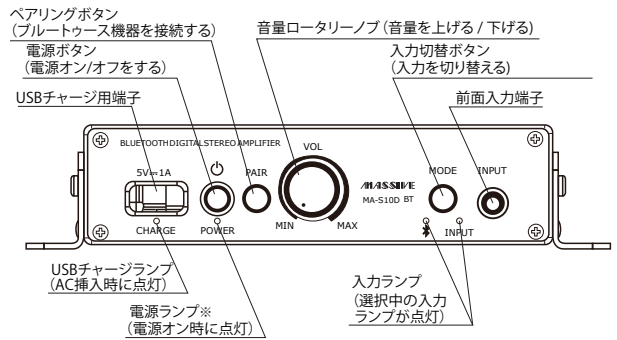
### スピーカーと接続する

【本機背面】

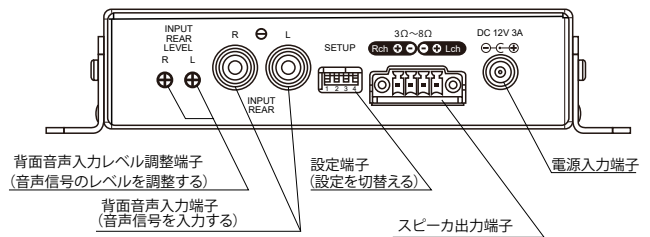


### 各部の名称と働き

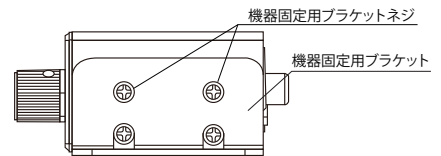
【本機前面】



【本機背面】



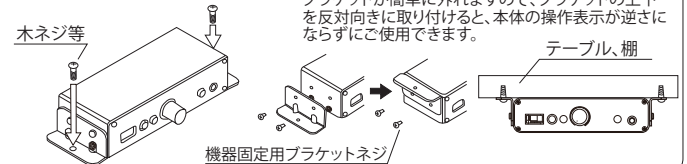
【本機側面】



※電源ランプが点滅する場合、ボリュームを下げて使用してください。

### 機器固定用ブラケットについて

- ・「MA-S10D BT」を固定して使用する場合。台や壁に固定するときは左右の取り付けブラケットの各穴を木ネジ等で確実に固定してください。
- ・「MA-S10D BT」をテーブルや棚などの下面に固定して使用する場合。左右各2本の機器固定用ブラケットネジを取り外すとブラケットが簡単に外れますので、ブラケットの上下を反対向きに取り付けると、本体の操作表示が逆さにならずにご使用できます。



### Bluetoothを接続する

Bluetooth の状態は下記の3つがあります。

- ・接続待ち: スマホや音楽プレーヤーからの接続を待っている状態 (※ランプがゆっくりと点滅)
- ・ペアリングモード: スマホや音楽プレーヤーからのペアリングを待っている状態 (※ランプが速く点滅)
- ・接続済み: スマホや音楽プレーヤーに接続している状態 (※ランプが点灯)

Bluetooth モード中(※ランプが光っている)に、ランプが光っているペアリングボタンを押すとペアリングモードに入ります。(もう一度押すと接続待ちモードに戻ります。)

ペアリングモードに入ると、※ランプが速く点滅します。

Bluetooth 接続されたときは、※ランプが点灯にかかります。

Bluetooth 接続中でも、他の機器とのペアリングができますが、その場合は現在の接続は解除されます。

ペアリングボタンを約3秒押し続けると、記憶されている全てのペアリング情報を消去します。ペアリング情報が消去されると電源、※、INPUTランプが同時に3回点滅します。

Bluetooth 接続が解除された時は、※ランプがゆっくりとした点滅にかかります。

【入力をBluetooth入力時の動作】

8台までの機器の接続履歴情報(ペアリング情報)を本体に記憶することができます。

ペアリングモードに入ってから5分間はペアリングモードを維持します。

5分たってもペアリングされなかった場合は、接続待ち状態へと戻ります。

スマホや音楽プレーヤー側でもボリューム操作ができますが、アンプ本体のボリュームとは独立して動作します。

対応Bluetooth プロファイル: A2DP、AVRCP

※HSP、HFPには対応していませんので電話の通話やSkype、Line通話などでは使用できません。

対応コーデック: SBC

